

【オンライン開催】第55回 子どもの虐待防止セミナー

家庭内暴力の理解と支援

—子ども虐待とDVへの支援の統合を目指して—

子ども虐待といわゆるDVは深く結びついていることは誰しも認めるところでしょう。しかし、例えばDVを目撃するという体験が「心理的虐待」をされていることであることを含め、両者の関係を統合的に捉える視点は必ずしも整っていません。

本セミナーでは、虐待やDVの目撃が子どもに与える心理的影響や、DVおよび虐待の加害者の社会心理的特徴の検討を通して、「家庭内暴力」の統合的な理解と支援のあり方を模索します。

【日時】 2020年10月3日(土) 13:30~16:00

【実施方法】 オンライン
(ZOOMのウェビナーを使います。参加される方のカメラ・音声はOFFになります。)

【対象】 児童養護施設・乳児院・児童相談所・子ども家庭支援センター・保健所・保健センター および関係職の方

【定員】 100名(定員になり次第×切)

【受講料】 5,000円(CCAP賛助会員の方は4,000円)

時間	内容	講師(敬称略)
13:30~ 14:15	<p>子ども虐待とDVを統合した視点で考える ~包括的支援のあり方を求めて~</p> <p>目黒区と野田市の虐待死のケースでは、その背景の一つにDVがありました。子ども虐待とDVはそれぞれの視点からの支援をすることが多いですが、それを家庭内暴力として統合して支援をするにはどうすればよいのか、これからの支援の方向性を探ります。</p>	<p>奥山 眞紀子 CCAP 理事 小児精神科医</p>
休憩 5分		
14:20~ 15:05	<p>虐待/DVの加害者をいかに支援するか ~加害者の心理社会的特徴の理解を通して~</p> <p>虐待やDVの事例が増加する中で、加害者への支援のあり方が重要な課題の一つとなっています。本講義では、従来の調査研究で明らかになっている加害者の心理・社会的特徴を概観した上で、臨床心理学およびソーシャルワークにおける支援のあり方を検討します。</p>	<p>西澤 哲 CCAP 理事 山梨県立大学教授</p>
休憩 15分		
15:20~ 16:00	<p>全体討論・質疑応答 チャットから届いた質問にお答えします。</p>	<p>奥山 眞紀子 西澤 哲</p>

*申込方法は裏面をご覧ください

【申し込み】 ※入金後の返金はできませんのでご注意ください

- (1) ホームページ (<https://www.ccap.or.jp>) → 「研修・セミナー」 → 「専門職・行政向け」 → 「第55回セミナー」 ページの「お問い合わせフォーム」からお申し込みください。
- (2) 受付後、受講番号と振込口座を明記したメールを返信します。
受講番号確認後、受講料をお振り込み下さい。
- (3) 後日、参加のための URL と操作方法等のご案内をメールにてお送りします。

※このたびのセミナーと同時に CCAP 賛助会員にお申し込み頂きますと、会員料金でご参加いただけます。

*迷惑メール防止対策等をされている方は、@ccap.or.jp からのメールが受信できるように設定をお願いします。

*1 週間経っても、こちらからの返信がない場合は、事務局までお電話ください。

【ご参加にあたって】

- ・ZOOM をはじめて利用する方は【 <https://zoom.us/download> 】よりダウンロードしてください。
- ・セミナーの録音・録画、他者との講座 URL の共有や資料の受講目的以外での使用は禁止します。
- ・インターネットの接続不良を含む受講される方のご都合で参加できなかった場合にも返金はありませんのでご了承ください。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター事務局

TEL 03-6909-0981 / FAX 03-6909-0982